



日高ロータリークラブ WEEKLY

2023-2024 R.1テーマ
世界に希望を生み出そう

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00 第2・4週 12:30~13:30
例会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355
会長	清水佳代子	幹事	和田貴弘 会報委員長 上野宗久

第1870回例会 2024年1月23日(火)

2024年2月6日発行 第1678号

本日のお客様 天ヶ瀬和弘 様(飯能 RC 親睦活動委員長)
小谷野大典 様(飯能 RC 親睦活動委員)

会長の時間 清水佳代子会長

まず、先週の例会を欠席させて頂きました事をお詫び申し上げます。大切なクラブ協議会(年度後半所信表明)に出席出来ず、大変失礼致しました。そして本日は、飯能 RC より天ヶ瀬和弘様、小谷野大典様の2名が来訪して下さいました。飯能 RC のホープお二人をお迎えすることが出来て嬉しく思います。どうぞごゆっくりして行って下さい。さて、本日緊急に開催させて頂きました臨時理事会の議題でもありました『能登半島地震支援金について』ですが、地区より書面にて正式な依頼文がきておりますのでご紹介させて頂きます。
～令和6年能登半島地震支援金の募金お願い 高丹秀篤ガバナーより～



平素より国際ロータリー第2570地区の諸活動にご尽力いただき、誠に有難うございます。早速ながら、ご承知の通り、能登地方では大変な地震災害に見舞われ、TV画面からもその被害の酷さが伝わってきます。そこで、緊急に各クラブにお願いですが、ガバナー会(宮崎陽一郎議長)より災害支援金の募金活動をしてほしいと要請を受けました。まずはクラブ例会で、募金のお願いをしてほしいと思います。2610地区原 勉ガバナーからも支援要請が来ております。ガバナー補佐二人との連絡がまだとれていないとのことでもあります。例会時、クラブ会長の時間に取り上げていただきたく緊急連絡とさせていただきます。当地区として各クラブにて募金活動をお願いいたしたくご案内いたします。各クラブのご都合に合わせてご検討頂きたくお願い申し上げます。

こちらの内容を、先刻の臨時理事会にて理事の皆様と協議させて頂きました。協議の結果、当クラブの特別会計(WCS)より5万円を送金させて頂く事となりました。支援金に関しましては、今後開催予定の『チャリティゴルフ大会』に於いても、青少年健全育成支援、能登半島地震支援を掲げさせて頂きたいと考えております。皆様のご協力を、お願い致します。



幹事報告 和田貴弘幹事

理事会報告(臨時)

- ・能登半島地震支援金について
特別会計より50,000円捻出
地区事務所より

地区大会案内(出欠を回覧)

- 1日目 3月16日(土) 埼玉グランドホテル 深谷
- 2日目 3月17日(日) 深谷市民文化会館

卓話 上野宗久会員



今日は、私がかつて暮らしておりましたアメリカ合衆国はニューオーリンズの紹介をさせていただきます。以前『イニシェーションスピーチ』でもお話をさせていただきましたが、私の出身地は大阪府であります。現在に至っては埼玉県で暮らしておりますが、神奈川県でも3年程過ごした経験がございます。そして4番目に長く暮らしたのが、アメリカ合衆国のルイジアナ州であります。ルイジアナ州は、アメリカ合衆国南部の州で州都はバトンルーージュ市、最大の都市はニューオーリンズ市になります。元フランス領でありましたが、1812年アメリカ合衆国の州になった経緯がございます。植民地時代の名残でしょうか…ほかの北米都市とは少し違った異色の文化が根付いており、全米有数の観光都市となっております。街中には、フランス風家屋やフレンチの名が付く観光スポットがたくさんあります。さらに、世界的にも有名なカーニバルや全米有数のフットボールの試合会場もございます。人々も親切！食事も美味しい！まさに見どころ満載！でございます。

～フレンチクォーター～

フレンチクォーターは、街の中心にあるカナルストリート、エスプラネードアベニュー、ランパートストリートで囲まれたエリアのことです。ニューオーリンズの旧市街と言っても良い場所で、多くの観光スポットがここに集まっています。スペインやフランスによる統治時代の建物などが残っており、1965年にアメリカ国定歴史建造物に指定されました。私事です…米国留学(ルイジアナ州の大学、薬学部へ留学)3年目に入ると、家族が日本へ帰国した為一人暮らしをしていました。お金が欲しかった事もあり、日曜日になると観光馬車に乗ってフレンチクォーターを案内するガイドをしていました。1日働いて、当時20\$のお給料でした。ニューオーリンズに来た観光客が真っ先に訪れるこの場所ですが、昼間は可愛らしい建物が並ぶ通りを馬車が通り、夜になるとあちこちから音楽が聞こえ、ストリートミュージシャンたちが様々なパフォーマンスを始めます。レストランやバー、ホテル、土産物屋が軒を連ね、一日中観光客が絶えませんが、特に夜になってからの賑わいぶりは大変なもの。ニューオーリンズといえば『ルイ・アームストロング』(トランペット奏者・作曲家・歌手)が有名ですが、街中がジャズ♪ジャズ♪ジャズ♪なのです。

～ジャクソン広場～

フレンチクォーター内にある公園で、ニューオーリンズ戦争(米英戦争)の英雄であり、その後第7代合衆国大統領になったアンドリュー・ジャクソンを記念した広場です。中央には1856年に造られたジャクソンの騎馬像があり、背後にある大聖堂をバックにした像の姿は、ニューオーリンズを代表する撮影スポットでもあります。

～セント・チャールズ・アベニュー『マルディグラ』～

セント・チャールズ・アベニューをメインに行われる『マルディグラ』。マルディグラとは、ニューオーリンズで毎年開催される米国最大のカーニバル(謝肉祭)のことです。リオやベネチアのそれとも比較される、世界的にも有名なカーニバルです。毎年催行日が変わりますが、大体2月上旬～3月上旬の間に行われます。この期間は世界中からニューオーリンズに観光客が押し寄せ、ホテルはどこも満室になります。街全体がお祭り騒ぎになりますが、観光客の一番のお目当ては、やはり豪華絢爛なフロート(日本での山車の様な物)を仕立てたパレードです。ニューオーリンズ中がマルディグラカラーの金・緑・紫に染まるこの期間、ぜひ一度訪れてみて頂きたいです。

～セントルイス墓地～

墓地が観光名所と言うと驚かれそうですが、ニューオーリンズ最古のセントルイス墓地は、間違いなく人気の観光スポットでしょう！米国では、死者は土葬されるのが一般的ですが、ニューオーリンズは海拔が低く地下水位も高いことから土葬が難しいので、地上に小さな家を造りそこに棺を収めるようになりました。これが1789年に開園した、世界でも珍しい築山式墓地です。レンガや石でできたお墓は、豪華なものになると玄関が大理石で庇にはマリア様の彫刻が施されたりしております。お墓の概念が覆ります。

～ミシシッピ川～

ミシシッピ川で行われるミシシッピクルーズも、ニューオーリンズでは欠かせない観光アトラクションのひとつです。本物の蒸気船が運行されており、ニューオーリンズ名物のクレオール料理やジャズの生演奏と共に、雄大な景色を楽しむことができます。

ニューオーリンズの食文化ですが、フランス領時代の面影が街並みだけでなく料理にも色濃く残っていて、アメリカの中でも「ごはんが美味しい！」と評判の地域です。スペインや西アフリカ、カナダから来たアカディアンなどの文化も地元食材と融合し、独特の食文化が形成されています。クリームやトマトを使った都会的な『クレオール料理』や、スパイスで田舎風の『ケイジャン料理』は、どれも絶品です。

最後になりますが…私は子供の頃から(小・中・高校生時代から)「将来は勉強をして絶対アメリカへ行こう！」と考えておりました。とにかくアメリカへ行く事に夢を抱いていたのです。そして海を渡って辿り着いた、夢に見たアメリカが、毎日お祭り騒ぎのようなニューオーリンズの街でした。最初こそはビックリ致しましたが、2年3年と経つうちにどっぷりとその魅力に嵌ってしまいました。今となっては恋しくてもありません。また戻りたいとさえ思います。そんなニューオーリンズで暮らした日々が、今の私の土台(支え)となっております。

出席報告	1月23日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	1/9修正率
	昼間	20	16	2	4	77.7%	66.6%

ニコニコボックス報告 会員 16名 合計金額 16,000円 累計金額 189,500円